



# The Y's Men's Club of Sendai

仙台ワイズメンズクラブ 2018 年 9 月報

- 国際会長主題 「私たちは変えられる」
- アジア太平洋地域会長主題 「アクション」
- 東日本区理事主題 「為せば、成る」
- 北東部長主題 「チャンス到来 われら北東部から世界へ」
- クラブ会長主題 「ホップ・ステップ・そろそろジャンプ」

会 長 中川典幸  
 副 会 長 佐々木絹子  
 書 記 横倉 純  
 会 計 田中京子  
 メネット会長 吉田一恵  
 担当主事 鈴木陽子

仙台クラブ事務所 : 〒980-0822 仙台市青葉区立町 9 番 7 号 仙台YMCA内  
 仙台クラブ Facebook: <https://www.facebook.com/sendaiys/>

## <今月の聖句>

「何事にも時があり、天の下の出来事にはすべて定められた時がある。生れた時、死ぬ時、植える時、植えたものを抜く時、殺す時、癒す時、破壊する時、建てる時、泣く時、笑う時、嘆く時、踊る時、石を放つ時、石を集める時、放つ時、裂く時、縫う時、黙する時、語る時、愛する時、憎む時、戦いの時、平和の時、人が労苦してみたところで何になろう。」

コレヒトの言葉 第3章1節～9節

## 仙台ワイズ70周年祝会

日 時 : 9月22日(土)  
 16:00~18:00  
 会 場 : アエル 21階  
 TKPガーデンシティ仙台  
 費 用 : 7,000 円



## 巻頭言 「日々是成長」

永井 孝憲

Y's Men's Club 及び YMCA 職員の皆様、仙台クラブ 70 周年及び北東部大会への参加ありがとうございました。皆様のおかげで素晴らしい記念大会になったと思っております。素晴らしい景色とおいしい料理、そして皆様の笑顔が素晴らしかったですね。少々寂しくなってきたメンバーの数ですが皆様の協力のもと続いてきた歴史を紡いでいきたいと思う祝会でした。

かく言う私、例会参加率が下がっておりまして皆様には大変ご迷惑をおかけいたしております。年齢とともに多少の時間は自由になると思っておりましたが最近ますます時間が取れない自分にどんな物かと呆れております。反省し努力いたします。

さて、時間が取れない私事の理由としまして子育てと家づくりがありました。再婚して 3 人の子育てと手狭なマンションから脱出のための家づくりに昨年から着手しておりました。

年を取っての子育てなので体力が続かない悩みの中、子供を自然なものの中で育てたいという希望で家を作り始めました。協力いただいた井上建築工房には大変迷惑をかけた事と思ひます。さて

どんな家になることか、間もなく完成です。会員の皆様にはぜひお披露目したいと思っております。私は工務店として様々な方の家、アパート、店舗など作らせていただいておりますが、自分が自分の家族

### 8 月例会報告

在籍者	16 名
出席者	9 名
メイキャップ	0 名
ゲスト・ビジター	0 名
メネット・コメント	1 名
出席率	56.3%
ニコニコ	0 円※支援金へ

の生活を考え、家を作ることでまた一つお客様に対する対応の仕方を変えられそうな気がしています。はや五十を過ぎて何を今更と思いますが、環境、経験によってまた日々成長できるのかなと感じておりました。

諸先輩が集まるY'sですが、皆様との交流の中でますます新しい発見があればうれしく思います。これからも家族ともども宜しく願いいたします。

9月強調月間「ユース（地域奉仕事業）」

今月の強調月間は「ユース（地域奉仕事業）」です。ワイズメンズクラブのユース事業はYIA（Youth Involvement and Activities）ワイズが行う様々な事業に若者たちを巻き込む活動の奨励、ワイズ・ユースクラブの育成、ユースコンボケーションの支援等を行う事業。YEPP（Youth Educational Exchange Program）ワイズメン子弟高校留学生交換事業。STEP（Short Term Youth Exchange Program）ワイズメン子弟およびワイズ活動を理解した青少年の短期海外教育交換事業があります。

## 8月5クラブ合同例会報告

日 時：2018年8月21日（火） 18：30～20：30

会 場：「スターダスト」本町カルラビル4階

出席者：小幡・佐々木・鈴木・高松・田中・田村・田村メネ・中川・横倉・吉田の10名

仙台青葉城9名・仙台広瀬川9名・石巻広域5名・もりおか5名・東京ひがし1名

<例会模様>

仙台3クラブ&石巻広域クラブ&もりおかクラブの5クラブ合同例会が幹事クラブ仙台青葉城クラブの企画により、会場は大人の雰囲気醸し出すライブ&バー「スターダスト」を貸し切りにて開かれた。和風レストランまるまつ・でおなじみ

（株）カルラの姉妹店で井上会長の肝いりで開店したと聞きます。この企画には裏話があり4月に宇都宮で開かれた北東部評議会の帰路の車中での会話からでした。ワゴン車の中には仙台3・青葉城1・広瀬川2・石巻広域1の7名が同乗、仙台クラブのカラオケ店で行った4月花見例会がとても盛り上がった話になり、スマホから曲を流し皆で唄い車の中も盛り上がりました。すると青葉城クラブの菊地ワイズが「そうだ8月の合同例会はカラオケ大会にしましょう」との発言がありました。しかし参加者全員が歌うのは時間的にとても無理、でも菊地ワイズは案をひねり出しました。各クラブ3曲ずつ、2曲は自由曲、1曲は課題曲での対抗戦に、いざ！



青葉城クラブ菊地ワイズの司会で開会、開会点

鐘はもりおかクラブの三田会長、青葉城車塚副会長挨拶では「南澤会長が欠席で代理になります。甲子園、惜しくも決勝で金足農業は涙を飲みましたが、その大活躍には皆さんも手に汗をにぎったことと思います。私たちが頑張って行きましょう。」と、涌澤北東部長は「部長を担いまだ一月です、来年7月のアジア地域大会まで、沢山の行事続きますが、皆さんのご協力をよろしく願いいたします。」と述べられた。聖句・食前感謝は

青葉城クラブ川上牧師、そして広瀬川クラブ加藤会長の乾杯！により懇親へと。

各クラブの近況報告、アジア地域大会の準備状況、国際大会報告、仙台及び盛岡YMCAの活動状況報告があり、いよいよ5クラブ対抗カラオケ大会、各クラブに採点記録用紙も配布、準備完了。仙台クラブは小幡メンと吉田ウィメンがそれぞれ得意曲を熱唱する。各クラブ2巡の後、課題曲は「♪



居酒屋」我がクラブは佐々木ウィメンと高松メンのコンビでバッチリと決まる。歌唱力と総合力では仙台クラブが一番であったが、審査委員長、東京ひがしクラブ竹内ワイズの独断により？パフォーマンス優先で、残念ながら賞には届きませんでした。

その後も全員による「♪ヤングマン」などで盛り上がり、ラストは「YMCAの歌」でめられ、誕生祝いの後、仙台クラブ中川会長の閉会挨拶で合同例会は閉じられました。

尚、ニコニコは西日本豪雨災害募金に献金されました。

## 43回平和七夕作業に参加して

吉田一恵

2018年8月6日から8日の3日間、仙台の七夕祭りが開催されました。ジンスクスである七夕期間中の雨、残念な事に今年は3日間雨にありました。悪天候にも関わらず、仙台七夕には200万人の方々が見物に来たとの事、嬉しい限りです。私たちワイズメネットも観光客に「平和」「核兵器の廃絶」「災害からの再



建・復興」を訴え、配る平和七夕のレイ（首飾り）作り等の作業に参加してきました。また、仙台七夕初日の8月6日は「ヒロシマ原爆被害の日」、早朝6時から「平和を祈る七夕市民の集い」のメンバー、先生の引率で例年手伝いに来ている東京の高校生、ポーランドの方、ワイズの方達等で、「ノーモア・ヒロシマ、ナガサキ」の祈りを込めた折鶴の飾り付けをしました。92万羽の折り鶴、約9,500本のレイ（首飾り）は、初日は東京、会津の生徒さんの手伝いもありましたが、ワイズメネットも3日間配り方を手伝いました。

★参考まで（「平和を祈る七夕市民の集い」の資料から）

### 43回平和七夕

- ・寄せられた鶴・・・ 110万羽
- ・吹流し・・・ 5本 折り鶴18万羽（1本36,000羽×5本）
- ・レイ・・・ 9,500本 折り鶴 92万羽
- ・作業開始・・・ 5月17日
- ・作業場所・・・ 仙台YMCA立町会館、仙台北教会
- ・参加者・・・ 25,000人
- ・参加の地域・・・ 北海道から九州まで  
ポーランド人2名（カトリックボランティア団体心の港のメンバー）



## もりおか・仙台3クラブメネット会（交流会）に出席して

吉田一恵

2018年7月11日（水）11：00から仙台市青葉区国分町「一の木」で開催されました。出席者につきましては井上優子さん（もりおか）、佐々木絹子さん、今澤智代さん、田中京子さん、吉田一恵（仙台）、佐藤あつこさん、金原道子さん、加藤真子さん（仙台青葉城）、松本京子さん、加藤真紀子さん、多田純子さん（仙台広瀬川）の11名でした。

加藤真子メネットの司会により進行しました。各クラブメネットの活動報告では各クラブ共通の活動としてチャリティーラン、YMCAクリスマス、YMCAバザー、被災地少年サッカー大会等があげられ、仙台広瀬川のエプロンシアターを作って関係保育園、幼稚園、児童館に贈呈の報告、盛岡のそばの種まきから収穫、そば打ち、そばを食べる会支援の報告がありました。

4クラブメネット会の2017～2018年度東日本震災支援金の支援先は次のとおりです。盛岡YMCA宮古ボラティアセンターへ36,000円、とちぎYMCA主催ユースリーダーアクトへ35,000円、大崎寺子屋へ35,000円と報告がありました。

また、東日本区メネット委員会からの絵本の贈呈先は、盛岡YMCA関係では、ぷらいむ・たいむ前潟校、ぷらいむ・たいむ盛南校、ぷらいむ・たいむ本町校、ぷらいむ・たいむ向中野校、仙台YMCA関係は、仙台市西山児童館、YMCA加茂保育園、YMCA西中田保育園、YMCA南大野田保育園、仙台YMCA幼稚園、富谷市日吉台小学校児童クラブ、富谷市富ヶ丘小学校児童クラブの11箇所です。

2018～2019年度東日本震災支援金の使い道の候補については、「ワイズメネットのつどい」に「ふくしまHOPE」の木田恵嗣氏に講演をお願いしようとしていることもあり、原発事故と福島県下の子供たちと家族の心と体の健康を守り、魂をケアし将来の希望を与えるための活動をしている「ふくしまHOPE」と経済的困難を抱えた子供たちをサポートする「特定非営利活動法人STORIA（ストーリー）」となりました。

YMCAの教室で午後毎日平和七夕作業を行っています。メネットの支援作業日程を7月28日（土）と8月4日（土）です。この日程以外にもご都合のつく方をお願いします。金原メネットの食前感謝の言葉、昼食しながらそれぞれ和気あいあいの時間を過ごしました。

## 9月第2例会報告

日 時：2018年9月5日（水） 19：00～21：00

会 場：仙台YMCA会議室

出席者：佐々木・田中・中川・横倉・吉田・涌澤（青葉城）

台風21号の関係で1日後ろにスライドし、涌澤北東部長も出席し水曜日に持たれた。

- ① 北東部会&仙台クラブ祝会関連。プログラム詳細・参加申し込み状況・記念品・看板・当日の案内・受付・名札・領収書・集合写真等々について討議確認を行った。尚、18日（火）19:00～最終確認の打ち合わせをYMCAにて行う。皆様のご出席をお待ちします。
- ② 祝会の翌日9/23（日）にアジア太平洋地域大会のツアー下見と15:00～は第4回実行委員会がホテルルートイン仙台にて開かれること確認する。（チャリティーラン開催日と重なる）
- ③ 9/23（日・祝）仙台YMCAチャリティーラン・東北学院大学泉キャンパスにて。今年も2チームをエントリー、皆さんの応援をお願いします。別途、駐車許可証をお渡しします。（当日入口でも可）
- ④ 10/18（木）開催のYMCAチャリティゴルフ、次回実行委員会は10/1（月）になります。
- ⑤ 12/1（金）開催の仙台YMCAクリスマス、今回の会場はYMCA4階ホールにて、実行委員長は仙台クラブの佐々木ウィメン、皆様のご協力をよろしくをお願いします。尚、実行委員会の開催日は別途周知します。
- ⑥ 10月例会は昨年好評だった「山形風芋煮を」のリクエストの声あり、その方向で検討する。

## わたしの好きな故郷

高松 成士

ご存知私の故郷は現南三陸町（旧志津川町戸倉）。東日本大震災で大打撃を受け“戸倉”地区はほとんど昔を思い出すことができない姿になりましたが、中でも大好きな生家の周辺。幼いころに見慣れた風景は甦ります。小学校前までは、チリ地震津波の復興工事が未完了であった河川と家の前の小道（車が入りませんでした）、そして川岸に斜めに続く小道と我が家の畑。家の裏も覚えています。家の裏にあった畑。その先につながる本家の桑畑と田んぼ。田んぼを抜けると裏山にたどり着き、山肌に点在する民家。その民家の小道を潜り抜けて山を2つほど超えると中学校への近道。よく近道を歩いては友だちに見つかり、先生に告げ口されていました。季節にはマムシもよく出る山道だったので先生方も心配だったのでしょうか。以上に、通学路ではありませんでしたが。チリ地震から10年を過ぎる頃、河川工事が始まりました。川幅は10mから30mに広がり、我が家は拡張工事のために裏の畑に引いていかれました。裏の畑はなくなりましたが、家の前の道はめでたく車が行き来できる幅になり、父親が40を過ぎて車の免許を取り、自家用車たる文化が我が家にも始まりました。父親の僅かな給料で増改築を繰り返した母屋、豚舎、牛舎、鳥小屋。川を挟んでお寺と墓地があり、夕日を浴びた墓石が不気味だったことも覚えています。お寺の先には我が家の田んぼ、山。季節にはキノコ採りやワラビ採りに行きました。その山道も覚えています。

年を重ねるごとに故郷を思い出せる幸せを感じていた矢先、東日本大震災は思い出だけにしてしまいました。でも風景の記憶は鮮明です。先日も母親を連れてお墓参りに行きましたが、様変わりした風景は相変わらず。地元を離れた友人も数知れず。東日本大震災の復興工事は数十年かかることでしょう。そんな故郷にも僅かに残る風景があることに、私の足は向かってしまいます。今はまだ、仕事、子育て、親の介護で時間を作れませんが、きっとこれから足を向けて回数が増えることでしょう。そんな思いと向き合いながら五十路を歩んでおります。故郷のあることに幸せを感じながら。



他クラブブリテン抜粋、紹介：横浜クラブ2018、8月号より

## 「近況報告」

遠藤 喜七

このところ、異常気象により多くの方が被害を受け、心よりお見舞い申し上げます。私も、在籍しながら、仕事の都合で出席できず、心苦しく感じて居るところです。

マンション管理を担当させて頂いていると、いろんな苦を背負い生活されている方々があり、私どもは奉仕できる豊かな心を持てることに、感謝せざるをえません。又、個人的には、やんちゃだった息子が、高校野球の監督として、9人の生徒で8年ぶりに3回戦まで出場し、教育者として、野球を通じて、生徒の成長と自分の成長を思う真の談話が新聞に掲載され、嬉しく感動しました。秋には、我々年寄夫婦を田舎へ、先祖の墓参りをしながら、ありがたいことに1泊2日の温泉旅行に連れて行ってくれるそうで、苦勞して育てた家内は、感動しきりです。簡単です が近況報告とさせていただきます。

遠藤さん、感動です。温泉旅行談を、またお知らせ頂けたら有難いです。

— 仙台クラブ会員 —